

総合的な学習の時間（1年環境NS） 学習指導案

指導者 小玉和彦

- 1 題材 「暑いときはエアコン？それともうちわ？」
- 2 ねらい 身近な生活体験をもとに、環境と実生活のバランスを考えることができる。
- 3 展開

時間	生徒の学習活動	教師の活動（主な発問，指示など）
1	1 教育センターの先生方とあいさつする。	1 センター指導主事を紹介する。 ここで自己紹介していただきたい。
1	2 「エアコン派」が自分たちの考えを主張する。	2～7まで司会進行する。
6	3 「うちわ派」が「エアコン派」へ質問する。	
1	4 「うちわ派」が自分たちの考えを主張する。	聞きながら判定していただきたい。 判定基準 ・説得力があるのはどちらか？ ・協力しあっているのはどちらか？
6	5 「エアコン派」が「うちわ派」に質問する。	
2	6 「エアコン派」が最終結論を述べる。	
2	7 「うちわ派」が最終結論を述べる。	
6	8 判定を聞く。	8 センター指導主事へ判定を依頼する。 一人ずつ（3分間ずつ）判定を述べてほしい。

本校では総合的な学習の時間を毎週2時間としており、NS-NE Tと名付けています。その他に1年生では2週間に1回ですが環境NS（25分授業）を実施しています。今回はその25分授業である環境NSの授業に協力していただきたいということです。時間が大変少ないので、自己紹介は一人あたり30秒、判定も一人あたり3分と短くなりますが何卒よろしく願いいたします。